

国政に挑戦「土地改良は未来への礎」

大分・宇佐神宮で必勝祈願

前農林水産省農村振興局地域整備課長で現都道府県水土里ネット会長会議顧問の宮崎まさお氏が、国政に挑戦すること

として政治活動を開始している。今後、本紙では、土地改良の代表として、現場・地域を重視する同氏の主な活動状況を報告する。

宮崎まさお

活動日誌 1

宮崎まさお氏は、1月19日に全国土地改良政治連盟定例会の場で、次期参議院選挙の全国比例



宇佐神宮で今後の精力的な活動を誓う宮崎まさお顧問

の挨拶を皮切りに、「土地改良は未来への礎（いしずえ）」を新たな入口に、「宮崎まさお7つのチャレンジ」を政策の柱として、大分、京都、福井、佐賀、山口等々、毎日、全国を駆け巡っている。

また、3月26日には、

全国水土里ネット表彰式に来賓として出席し、二階自由民主党幹事長、齋藤農林水産大臣、進藤金日子参議院議員につき、表彰される団体、個人の方々にお祝いの言葉を述べた（2面参照）。

宮崎氏は東京・新橋のグリーンビル3Fに政治活動の拠点となる事務所を開設し、2月15日には関係者が集って盛大に事務所開きを開催するともに、芝大神宮宮司を招聘して今後の幸多きことを

祈願した。

3月8日には、大分県で土地改良関係者へのあいさつ回りの合間を縫って、義経大分県土連会長と有瀬宇佐土地改良区理事長の案内で宇佐市の宇佐神宮の正殿に上がり参拝し、今後の精力的な活動を誓った。

宇佐神宮は神亀2年に創建され、全国に4万社あまりある八幡様の総本宮として八幡大神（応神天皇）・比売大神・神功皇后を祀神としている、日本でも指折りの由緒深い神社である。和氣清麻呂の故事でも有名であり、皇室も伊勢の神宮につぐ第二の宗廟として御崇敬されている。進藤金日子参議院議員も2年前に参議院選挙にむけて活動を開始した際、勝利を祈願した霊験あらたかな神社である。